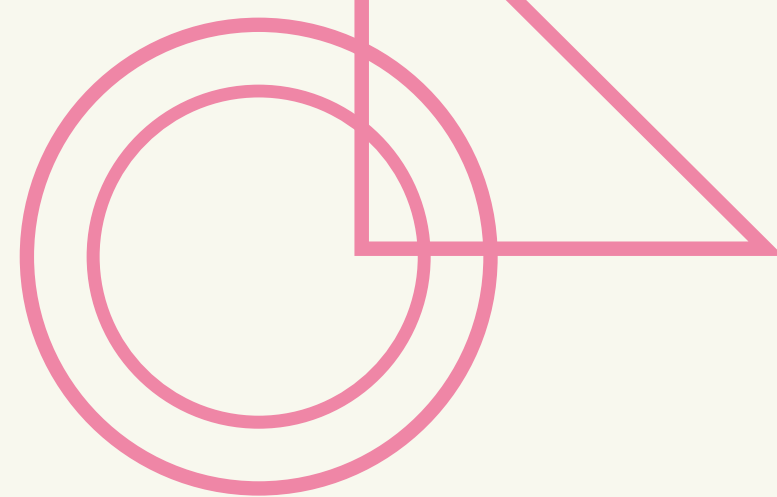




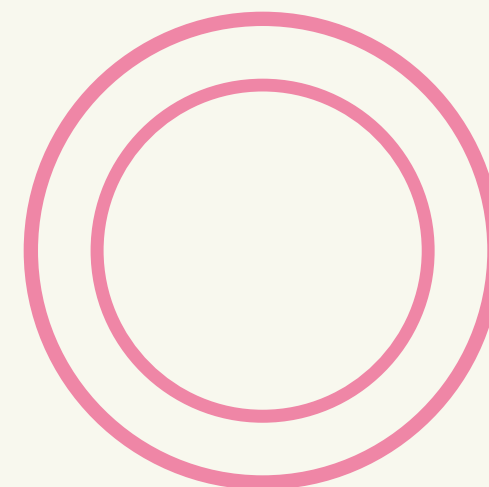
稅務實務

入門 第3回





税金の基礎知識②



当講座の全体像

税金の前提知識



本日のアジェンダ

1. 税金の納付方式
2. 税務調査やペナルティ

本日のゴール

知ってるつもりでわかってない

今更聞けない・・・

税金の仕組みについてざっくり知ろう！



1. 税金の納付方式

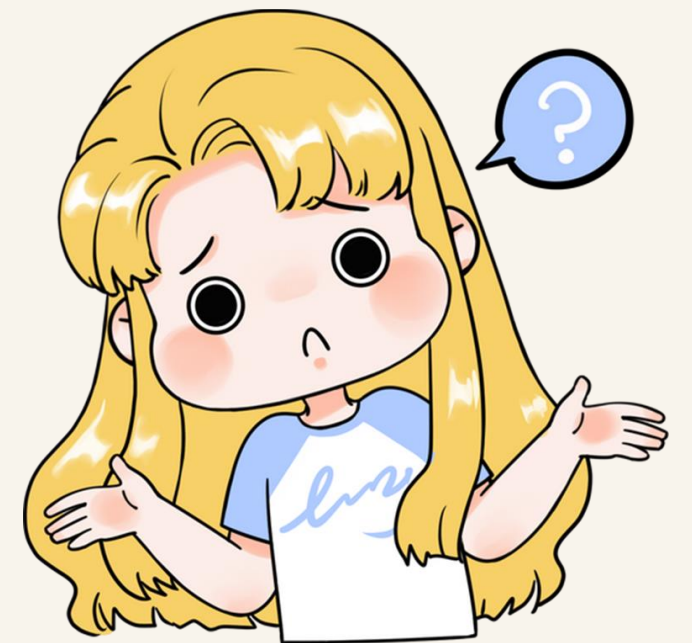
税金の必要性和様々な種類があることは 理解しました

ちゃんと払いますよ♪



ところで・・・

税金を支払うには
お役所から「この税額を納めてください」という
通知をまっていればいいのか？



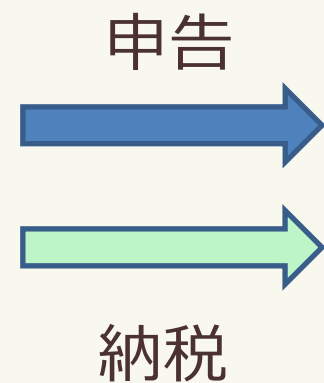
3つの納税方式（税金の納め方）

申告納税方式

自分で税額を計算

自分で申告して払う

例）所得税、法人税、
消費税などの国税

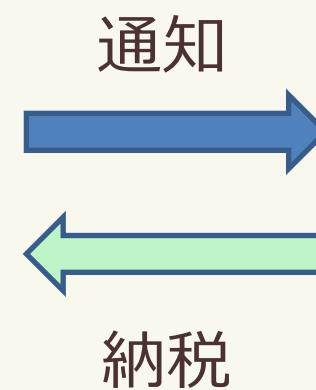


賦課課税方式

国や地方公共団体が
税額を計算

送られてくる納税通知書に
したがって払う

例）固定資産税、自動車税、
都市計画税などの地方税



自動確定方式

法律で自動的に
税額が決まる

例）印紙税
登録免許税



契約書の金額がXX円なので
印紙税額はXX円

2. 税務調査やペナルティ

申告納付方式って、ズルできそうじゃない??

その分のお金で・・・



自分で計算する制度なので、

**ルールの解釈を
間違ってしまう**

計算を間違えてしまう

**売上を隠したりなどの
脱税をしてしまう**

そもそも申告をしない

といったケースが生じてしまいます

申告納税制度をきちんと機能させるため

税務調査

があります

税務調査とは

税務署などが申告内容に誤りがないかどうかを帳簿などをみて確認する調査手続のことで、任意調査と強制調査があります

任意調査

納税者の同意に基づき実施する調査で、税務署で行われる税務調査のほとんどは任意調査

- 納税者の了承を得てから中身を確認する意味での「任意」であり、任意調査であっても調査自体を拒否することは原則できない。

強制調査

裁判所の令状を得て実施する調査で、自宅や事務所内を強制的に調べたり必要な書類を押収するなど、納税者が調査を拒むことはできない

- 国税局査察部（いわゆる「マルサ」）が行なう査察で、「脱税の隠蔽工作が悪質であること」「脱税額が1億円を超えること」と想定される場合に実施される。

税金のペナルティ

ケース

①期限内に税金を納付しなかった

②期限内に確定申告をしなかった

③本来の税額よりも少なかった
(過少申告)

④悪質な理由で税金逃れをした

税 務 調 査

ペナルティの内容

延滞税

(年2.6%、申告期限後2ヶ月以降は年8.9%)*1

無申告加算税

(納税額×10%or15%)*2

過少申告加算税

(増加税額×5%or10%)*2

重加算税

(過少申告：増加税額×35%
無申告：増加税額×40%)

延滞税

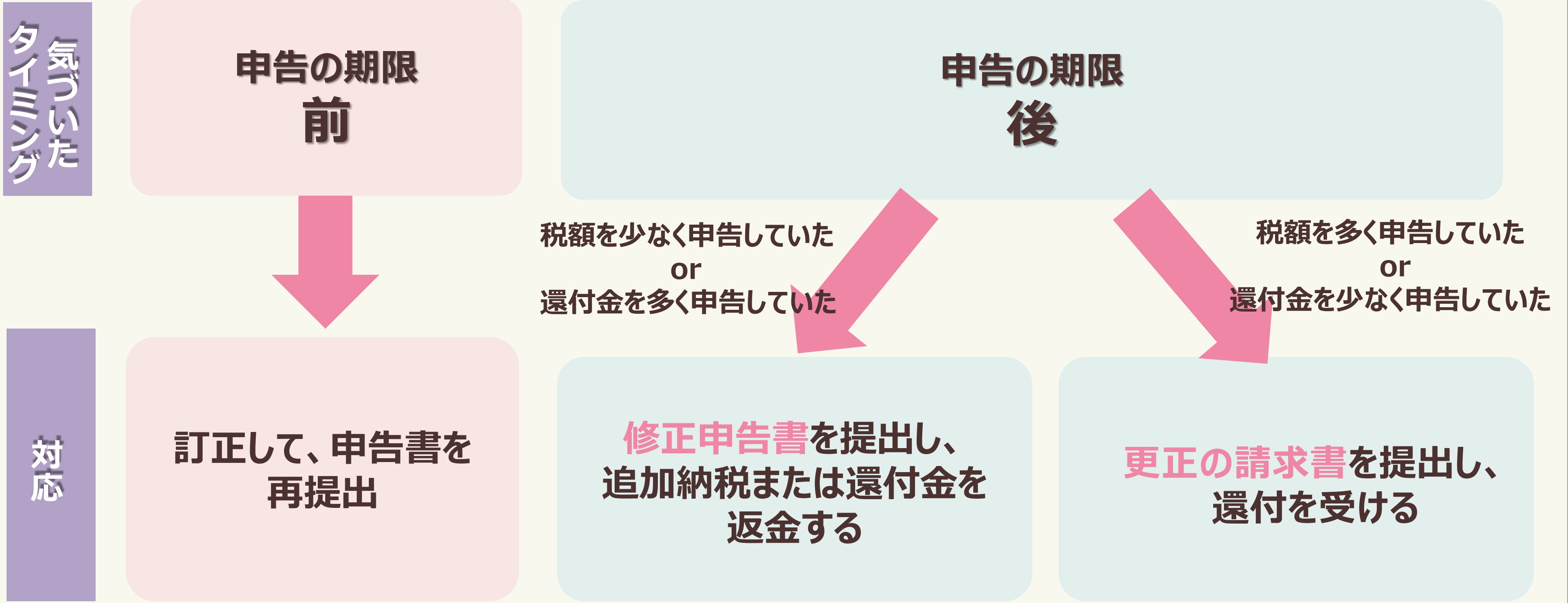
*1:2020年の場合
*2:税務調査の事前通知前に自主的に修正申告した場合にはかからない

**さらに悪質な脱税行為は、
罰則に加えて刑事罰が科せられる可能性も！**

**最高刑は10年以下の懲役、
もしくは1000万円以下の罰金が科されます**

申告を間違えたときには

間違いに気づいたタイミングによって対応が変わります



「更正の請求」は5年以内に！

会社員の方の医療費控除やふるさと納税の控除などについても
確定申告をすれば5年前まで遡って還付を受けられる

あ、ふるさと納税
控除し忘れてた！

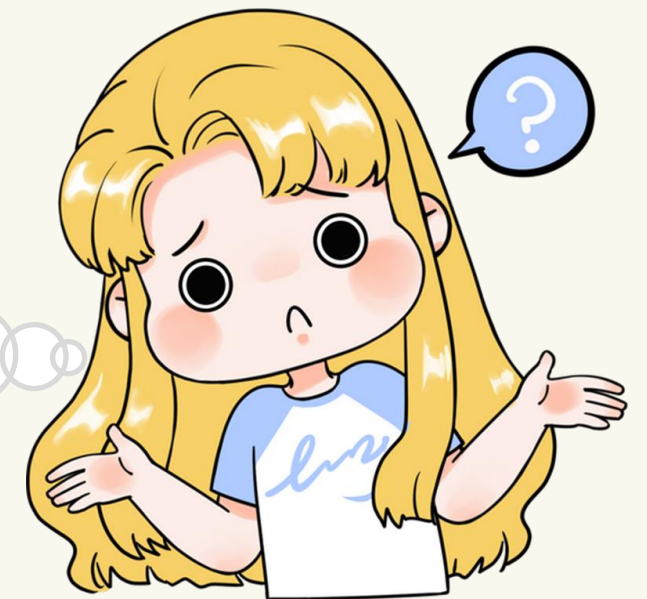


ペナルティを課すことで適切に税金を徴収するという
仕組みになっているということはわかりました！



でも。。。
税務調査員を増やそうとしたら、
コストがどんどん増加してしまいますよね・・・

コストを最小限にして最大の効果が得られる
税金の徴収方法はないのかな？



申告納税制度をきちんと機能させるためのその他の制度

①源泉徴収制度

②青色申告制度

①源泉徴収制度

会社などが給与を支払うときに税金分を天引きし、納税者（会社員）に代わって税金を納める制度

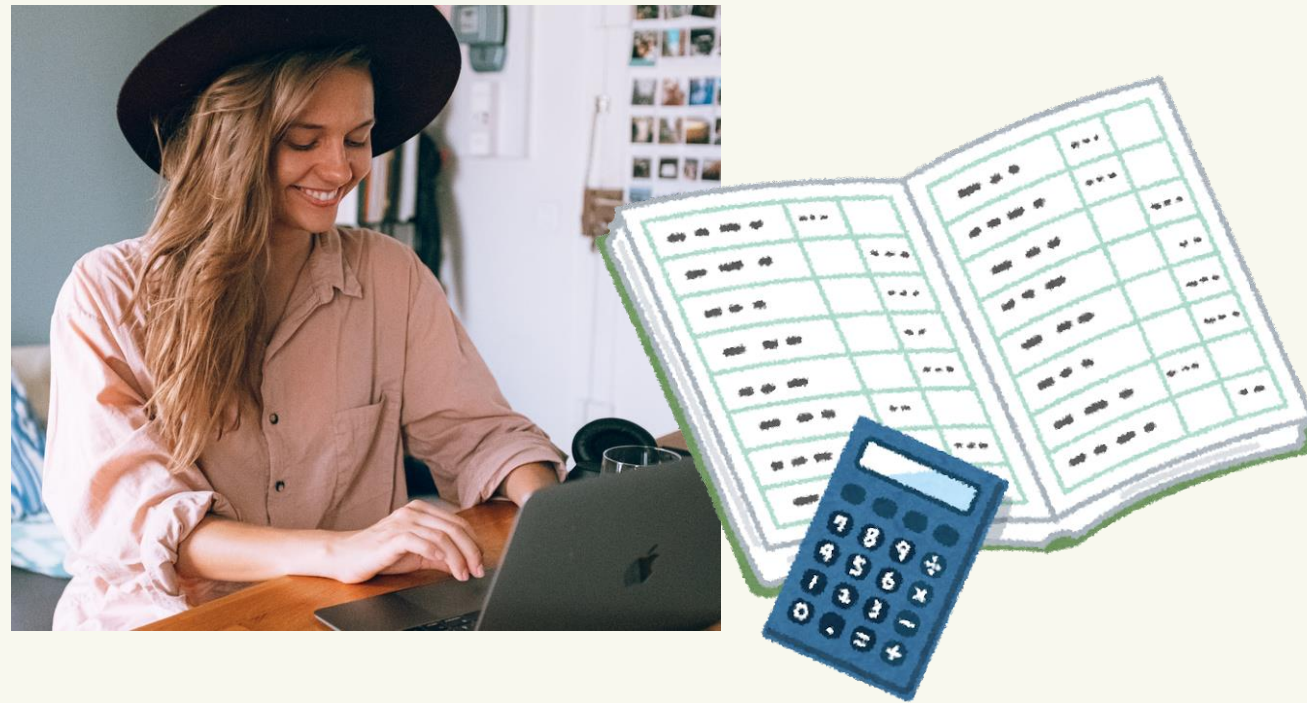


税務署職員のコストをかけずに
正確かつ確実に税金を徴収することが可能

②青色申告制度

税金を申告するにあたって日々の取引をきちんと帳簿に残して、適切に申告を行う人には、税金の金額を優遇してあげましょう！という制度

青色申告をするためには日々の取引を正しく記帳すること、書類を適切に保存しておくこと等の条件がある



税額控除などの
メリットたくさん！

納税側は正しい申告ができるようになり、税務調査側にとっては
もし調査に入った時に間違いや不正を見つけやすくなる

本日のまとめ

【3つの納税方式】

- ◆ 申告納税方式
- ◆ 賦課課税方式
- ◆ 自動画定方式

適切に機能させるため

税務調査で申告が適切に行われているかをチェック
＋
厳しいペナルティ
(極めて悪質な場合には刑事罰も)

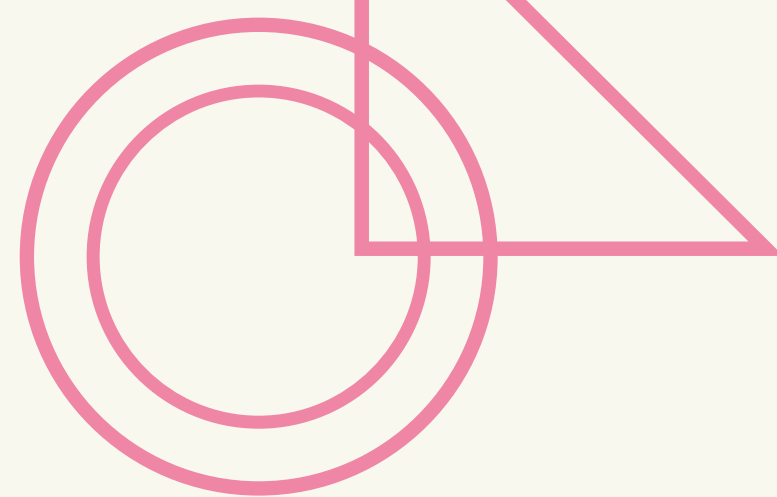
その他制度の代表例

①源泉徴収制度

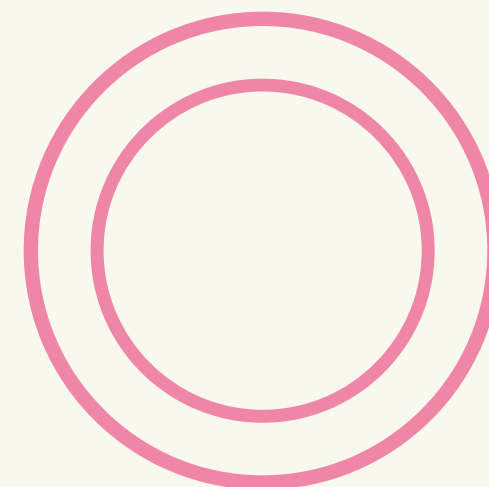
会社が従業員の代わりに責任もって納付してね！

②青色申告制度

適切に記帳してくれたら税額のメリットを与えます！



次回予告



所得税

所得税全般

| 講義回数 | タイトル | 内容 |
|------|-----------------|-------------------------------|
| 1 | 所得税の概論 | 所得税とは／所得とは／計算期間／10種類の所得／住民税／ |
| 2 | 所得の計算方法と税額の求め方 | 所得控除（15種類の概要・確定申告要否）／所得税額の求め方 |
| 3 | 給与所得のしくみ | 源泉徴収・給与所得控除・年末調整・副業の確定申告 |
| 4 | もっと知りたい「扶養控除」 | 2種類の「配偶者扶養」／配偶者控除・配偶者特別控除 |
| 5 | もっと知りたい「ふるさと納税」 | 制度趣旨／控除の手続き／ワンステップ特例 |
| 6 | もっと知りたい「医療費控除」 | 計算方法／医療控除の対象／必要書類 |
| 7 | 個人事業主にまつわる税金 | 所得税・住民税・事業税・消費税／会社員との違い |
| 8 | 事業所得の計算方法 | 収入・必要経費・減価償却 |
| 9 | 青色申告・白色申告 | 比較・青色申告のメリット |
| 10 | 確定申告の流れ | 記帳作業⇒決算書作成⇒確定申告書作成⇒申告書類の提出⇒納付 |
| 11 | 給与の”天引き” | 社会保険料の概要 |
| 12 | 年末調整 | 制度概要／必要な書類／確定申告が必要なケース |
| 13 | 副業の確定申告 | 確定申告の要否／申告方法 |

※内容は一部変更になる場合があります



SEE YOU NEXT TIME !